

令和 3 年度
海外のデータ活用型コメ流通調査委託事業の
うち主要コメ輸出国のコメの流通実態に係る
概要調査の調査事項
(ベトナム)

1. とりまとめ

① 市場の特性

過去数年のベトナムのコメの生産量（粳）は約 4,200 万トンから 4,400 万トンで推移しており、2020 年は 4,276 万トンであった。ST25 という、世界でも非常に高い評価を受けている長粒種をはじめとして、同じく長粒種のジャスミン米のほか、ジャポニカ米やもち米も生産されている（年別・粒種別の生産量および国内消費量の統計は得られなかった）。輸出量は約 615 万トン（2020 年）、主な輸出先国は、フィリピン、中国、ガーナ、マレーシア、コートジボワールとなっている。

表 生産量、消費量、輸出量、輸入量

		2016	2017	2018	2019	2020
生産量	計	43,165	42,739	44,046	43,495	42,761
(粳)						
消費量	計	22,000	21,500	21,200	21,250	21,250
輸出量	計	4,880	5,790	6,120	6,370	6,150
輸入量	計	87	79	58	52	183

(単位 1,000 トン)

※年別・粒種別の生産量および国内消費量について、ベトナム政府統計局 (<https://www.gso.gov.vn/>) および農業農村開発省 (<https://www.mard.gov.vn/>) に電話にて問い合わせを行ったが、上記のデータは存在しないとの回答であった。

(出典)

ベトナム政府統計局 <https://www.gso.gov.vn/so-lieu-thong-ke/>

index mundi、ベトナムの年次精製米国内消費量 <https://www.indexmundi.com/>

表 輸出量、輸出金額（輸出先国別） 上位 5 か国程度

2016			2017			2018		
国名	数量	金額	国名	数量	金額	国名	数量	金額
中国	1,770	782	中国	2,380	1,026	中国	1,410	683
ガーナ	490	237	フィリピン	700	223	フィリピン	1,400	457
フィリピン	400	167	マレーシア	630	210	インドネシア	810	363
インドネシア	360	129	ガーナ	440	202	マレーシア	670	217
マレーシア	270	117	バングラデシュ	250	103	ガーナ	390	214
その他	1,590	768	その他	1,390	856	その他	1,440	1,126
計	4,880	2,200	計	5,790	2,620	計	6,120	3,060

2019			2020		
国名	数量	金額	国名	数量	金額
フィリピン	2,130	885	フィリピン	2,220	1,056
コートジボワール	580	253	中国	800	463
マレーシア	550	219	ガーナ	520	282
中国	480	240	マレーシア	550	237
ガーナ	430	213	コートジボワール	460	208
その他	2,200	1,000	その他	1,600	824
計	6,370	2,810	計	6,150	3,070

(単位 1,000 トン) (金額 100 万ドル)

ベトナムから輸出されるコメの輸出額と種類ごとの割合（金額ベース）について、ベトナム農業農村開発省は、2021 年 1 月から 3 月の四半期の輸出額は 6 億 4,800 万ドル、種類ごとでは、白米が 39.3%（2 億 5,466 万米ドル）、ジャスミン米および香り米が 36.0%（2 億 3,328 万米ドル）、もち米が 22.0%（1 億 4,256 万米ドル）、ジャポニカ米および日本米が 2.6%（1,685 万米ドル）、その他が 0.1%（65 万米ドル）と発表している。コメの形状で分類すれば、長粒種（白米、ジャスミン米および香り米）が 75.3%（4 億 8,795 万米ドル）、中・短粒種（もち米、ジャポニカ米および日本米）が 24.6%（1 億 5,941 万米ドル）、その他が 0.1%（36 万米ドル）となる。

（出典）

2016: ベトナム語共産党新聞 <https://dangcongsan.vn/khuyen-nong-huong-toi-su-phat-trien-ben-vung/tin-tuc/nam-2016-xuat-khau-gao-van-gap-kho-422464.html>

（最終アクセス日：2021 年 10 月 9 日）

2017: Vietnam Export <http://vietnamexport.com/nam-2017--nam-thanh-cong-cua-nganh-gao-viet-nam/vn2528718.html>

（最終アクセス日：2021 年 10 月 9 日）

2018: ホーチミン市共産党 <https://www.hcmcpv.org.vn/tin-tuc/-infographics-thi-truong-xuat-khau-gao-cua-viet-nam-1491855736>

（最終アクセス日：2021 年 10 月 9 日）

2019: 農業開発省農業市場実施開発局 <http://www.chebien.gov.vn/Pages/thi-truong-xuat-khau-gao-nam-2019.aspx>

（最終アクセス日：2021 年 10 月 9 日）

2020: ベトナム共産党新聞 <https://dangcongsan.vn/thoi-su/xuat-khau-gao-viet-nam-thang-lon-trong-nam-2020-572819.html>

（最終アクセス日：2021 年 10 月 9 日）

ベトナム政府産業貿易省「ベトナムの米輸出：チャンスと課題」

<http://vioit.org.vn/vn/chien-luoc-chinh-sach/xuat-khau-gao-viet-nam--co-hoi-va-thach-thuc-4396.4050.html>

（最終アクセス日：2021 年 9 月 24 日）

ベトナム政府農業農村開発省「ベトナムのコメの輸出が 4 か月で 3 億 6,200 万米ドルに到達」

<https://www.mard.gov.vn/en/Pages/vietnam-s-rice-exports-in-4-months-reached-362-million-usd.aspx>

（最終アクセス日：2021 年 11 月 11 日）

② 流通経路

生産者は、まず収穫した粳を乾燥させ、その後、出荷するまで常温で保管する。刈り入れの時期には、田んぼ沿いの道という道に粳が広げられ、道路の路肩部分が粳で覆われるのがベトナムの風景である。乾燥後、その粳をナイロン製の袋、かご、ブリキ箱、木箱、フレコン（フレキシブルコンテナバッグ）などで保管し、湿気によるカビやねずみなどの害獣の被害を受けないようにする。通常、生産者は次期収穫までの自己消費分のみを自宅で保管する。それ以上を保管する場合は、粳の状態では6か月から1年程度は常温保管する。ただし、粳の状態であれば2から3年程度は常温保管が可能である。販売時に精米を行い、精米後の保管は6か月程度が目安となる。

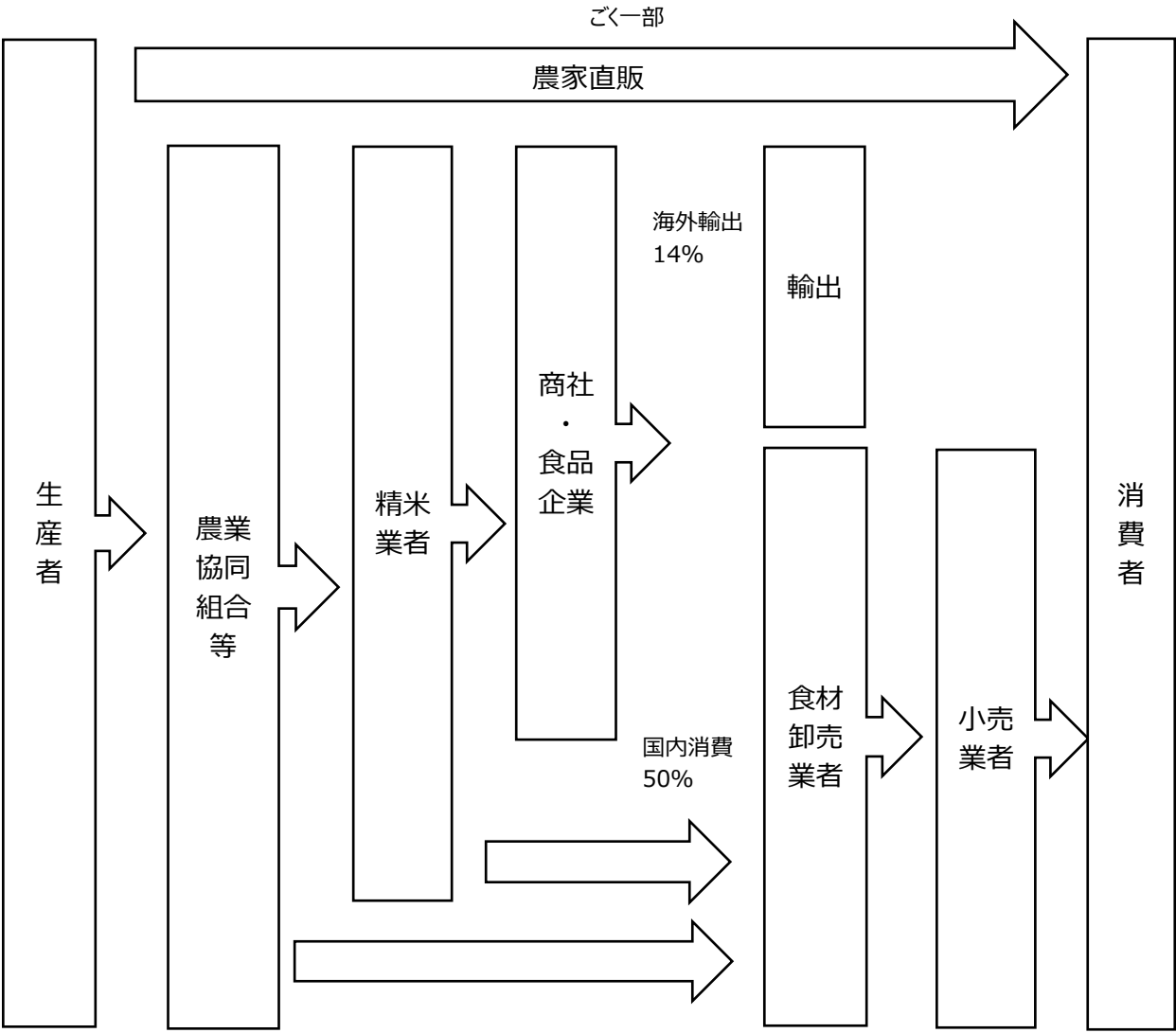
業者は、乾燥済みの粳を生産者から購入する場合と、未乾燥の粳を生産者から購入して自社の工場乾燥させる場合の両方がある。業者の場合、常温保管と冷温保管があるが、冷温の場合はサイロにて約16℃で保管する。国のガイドラインに準拠し、ベトナム北部、中部の場合は30か月、南部の場合は18か月保管する。

収穫した粳は、コメの販売を扱う企業が生産者から購入・集荷して流通に回す場合と、生産者が直接販売を行う2パターンがある。企業が購入・集荷をする場合、農業協同組合またはブローカーや精米企業、食品企業が生産者から購入する。流通経路は必ずしも細分化され、生産者から消費者まで固定の経路があるわけではなく、たとえば、農業協同組合またはブローカーが、その後精米企業や食品企業に販売し、それらの企業により卸売業者や小売業者に販売されることもあれば、自ら精米、袋詰めを行い、卸売業者や小売業者に販売することもある。これは、食品企業から見た場合も同じで、食品企業が直接生産者から、あるいは農業協同組合から購入してその後の工程を自ら行う場合もあれば、精米され、袋詰め処理もされたコメを精米企業から購入することもある。

企業が十分な設備を有している場合（多くの場合大手企業）、集荷された粳はまず乾燥させられ、その後、サイロにて冷温保管（16℃）される。その後、販売するコメの種類ごとに、精米、選別（石抜きなど）、袋詰め作業が行われ、出荷される。一方、企業が十分な保管設備を有していない場合、集荷された粳はすぐに乾燥、精米、選別、袋詰めの工程に回され、袋詰めされた状態で常温保管される（ただし、すぐに出荷される）。企業が販売する精米済みのコメの保管期限についての情報は無いが、販売されている製品を見ると、消費期限は4か月程度である。

コメは最終的に卸売業者から小売業者に卸されて消費者に届けられるが、必ずしも商社や食品企業から卸売業者に卸されるだけでなく、農業協同組合、精米業者から卸されることもある。生産者が直接販売する場合、自己の責任で乾燥、精米、選別、袋詰めの作業を行い、それを消費者やその他の事業者に直接販売する。なお、コメの輸出に関しては、商社や食品企業が輸出を行っている。

流通経路



常温・冷温倉庫での保管（大規模事業者は冷温サイロ、倉庫）

(出典)
<https://aan.vn/du-an-san-xuat/>

③ 価格動向

ベトナムでの生産段階および業者間取引価格について具体的な数字を得るべく、コメの販売大手企業に問い合わせたものの、その種の情報は開示できないとの回答であった。したがって、今回の調査で具体的な数値を入手できたものは少ないが、以下の点については確認できた。

ベトナムはその国土全体でコメの生産が盛んに行われているが、中でも、南北に長いベトナムの最南端に位置するメコンデルタ地方は、面積は国土の 12.5%（40,576 平方キロメートル）でありながら、作付面積は全国（7,470 平方キロメートル）の 54.5%にあたる 4,069 平方キロメートルであり、コメの生産量は全国（4,275 万トン、2020 年）の 55.7%を誇る、ベトナム随一の稲作地帯である。メコンデルタ地方のコメの生産量（粳）は過去 5 年間平均して約 2,400 万トンであり、2020 年は 2,382 万トンであった。

メコンデルタにおけるコメの価格チェーンに関するある資料¹によると、生産から消費に至る各過程での価格の変遷は、生産段階（粳）で 0.22 ドル/kg、精米加工済み（米）で、0.44 ドル/kg、小売りの段階で 1.1 ドル/kgである。

アンザン（An Giang）省はメコンデルタ地方の省の 1 つで、コメの生産量はメコンデルタ地方の中で常に上位であり、過去数年のコメの生産量（粳）は平均して約 392 万トン、2020 年は 401 万トンであった。別の資料²によれば、このアンザン省における 2021 年 6 月の価格データとして、一般的な長粒種の粳の価格が 0.18～0.22 ドル/kg、精米加工済み（米）が 0.48～0.53 ドル/kgとなっている。中粒種・短粒種（ジャポニカ米）の粳の価格帯は 0.33～0.33 ドル/kg、精米加工済み（米）が 0.75 ドル/kgとなっている。

1 メコンデルタにおける米の価格チェーン、国立農業発展センター（ベトナム）

2 米の消費に関する報告 2021 年第二四半期、Vietnambiz

令和 3 年度
海外のデータ活用型コメ流通調査委託事業の
うち主要コメ輸出国のコメの流通実態に係る
概要調査の調査事項
(中国)

1. とりまとめ

① 市場の特性

中国のコメの生産量は 13,616 万トンで、そのうちインディカ米が 64%、ジャポニカ米が 36%である。国内消費は 13,051 万トンで、そのうちインディカ米が 66%、ジャポニカ米が 34%である。輸出量は 227 万トンで、そのうちインディカ米が 16%、ジャポニカ米が 84%である。

主な輸出先国は、エジプト、韓国、コートジボワールとなっている。中国国内のインディカ米の主な産地は湖南省、湖北省、広西チワン族自治区、広東省、江西省、四川省などで、ジャポニカ米の主な産地は黒竜江省、江蘇省など、河北地区、東北地区、蘇南地区である。

*生産量、消費量、2017 年のデータ OECD レポート「REVIEWING INDICA AND JAPONICA RICE MARKET DEVELOPMENTS」より、輸出量は中華人民共和国税関総署「税関統計データオンライン検索プラットフォーム」(<http://43.248.49.97/>) からダウンロードした 2020 年のデータを集計した。

中国のコメの分類は中華人民共和国国家標準 (GB/T 1354-2018) において以下のように分類されている。

(日本語は仮訳)

・籼米 (インディカ米)

milled long-grain nonglutinous rice, indica rice

・粳米 (ジャポニカ米)

milled medium to short-grain nonglutinous rice, japonica rice

・糯米 (もち米)

milled waxy rice. Milled glutinous rice

・籼糯米 (インディカもち米)

milled long-grain waxy rice, Milled long-grain glutinous rice

・粳糯米 (ジャポニカもち米)

milled medium to short-grain waxy rice, milled medium to short-grain glutinous rice

穀物としての分類は中華人民共和国国家標準 (GB 1350-2009) において以下のように分類されている。

(日本語は仮訳)

・早籼稻谷 (早インディカ米 (粳))

early long-grain nonglutinous paddy (成長期間が短く、収穫時期が早いインディカ米)

・晚籼稻谷 (晚インディカ米 (粳))

late long-grain nonglutinous paddy (成長期間が長く、収穫時期が遅いインディカ米)

・粳稻谷 (ジャポニカ米 (粳))

medium to short-grain nonglutinous paddy

・籼糯米 (インディカもち米 (粳))

long-grain glutinous paddy

・粳糯米 (ジャポニカもち米 (粳))

round-grain glutinous paddy

一般に公開されている統計データでは「大米 (精米)」、「稻谷 (粳)」、「稻谷 (粳) 及び大米 (精米)」、「早稻 (早米 (粳))」、「中一季晚稻 (中一期晚米 (粳))」、「双季晚稻 (二期晚米 (粳))」という分類が見られ、厳密に規格の表現が用いられているわけではない。

生産量、作付面積、単位面積当たりの生産量などの詳細な省ごとのデータが国家統計局により生育・収穫期による分類「早稻 (早稲)」、「中一季晚稻 (中稲・一期作晚稲)」、「双季晚稻 (二期作晚稲)」にて粳ベースで公表されている。

消費量は国家統計局のデータでは「穀物」という大きな分類のみで公開されており、稲、トウモロコシ、小麦等が含まれる。

※米の品種や“香稻米”“有機大米（有機米）”の詳細や定義・規定については「国家水稻データセンター」（<https://www.ricedata.cn/variety/index.htm>）に情報があり、以下にいくつかの規格の具体例を挙げる。

香稻米 Aromatic rice（香り米）：「中華人民共和国農業業界規準（NY/T596－2002）」に「香味物質を含み、その香味の程度が人が識別できるしきい値を超えるもので、調理や加熱の過程で放出、拡散した香味を人が感じ取ることができる米（仮訳）」と定義されており、その香味強度の測定方法などが規準の附属書に規定されている。

有機大米 Organic rice（有機米）：「中華人民共和国農業業界規準（NY/T1733－2009）」に「本規定に沿って生産された水稻のこと」と定義されており、具体的には産地の自然条件が国家規準（GB）の各種規定を満たしていること（空気清浄度は GB3095 の 2 級と GB9137、土壌は GB15618 の 2 級、灌漑水の水質は GB5084）、遺伝子組み換えのものを使用しないこと、使用する肥料、病虫害対策の方法などが規定されている。上記規定を満たしていることに加えて、さらに有機食品認証機関による認証が必要であるとされている。

绿色食品 稻米 Green food—Rice（グリーンフード米）：「中華人民共和国農業業界規準（NY/T149-2014）」に定められた規定に従って生産された米のことで、産地の環境や生産過程、外観、良質な粒の割合や、水分量、汚染物質が含まれていないことなど細かい規定が別途定められており、それらを満たしたものがグリーンフードと表示することができるものと定められている。

生態米（生態米）：生態米については、規格は定められておらず定義が曖昧だが、生態学に基づいた理想的な環境で育てられた米という概念で用いられている。そのため、周囲全体の環境を整備してできるだけ自然の状態に近い環境で育てたということをうたっていることが多く、水田に鴨やカエル、蟹などを取り込み、さまざまな種が共存している環境を創り出していることもある。

表 生産量、消費量、輸出量、輸入量

		2016	2017	2018	2019	2020
生産量 ※1	長粒種	88,660	89,020	88,500	87,160	86,880
	中・短粒種	46,100	46,800	47,600	48,420	49,280
	計	134,670	135,820	136,100	135,580	136,160
消費量 ※1	長粒種	85,060	85,220	85,180	86,090	86,580
	中・短粒種	41,110	41,030	42,000	42,950	43,930
	計	125,170	126,250	127,180	129,040	130,510
輸出量 ※2	長粒種	17	161	611	944	354
	中・短粒種	381	1,009	1,448	1,776	1,911
	計	398	1,170	2,059	2,720	2,265
輸入量 ※2	長粒種	2,293	1,980	2,188	2,268	2,463
	中・短粒種	1,229	1,998	841	229	439
	計	3,523	3,978	3,029	2,496	2,902

（単位 1,000 トン）

※1 生産量、消費量

北京华经纵横科技有限公司（huaqingzh.com）による調査。

※2 輸出入量

2017 年から 2020 年は「税関統計データオンライン検索プラットフォーム」（<http://43.248.49.97/>）からダウンロードしたデータを集計した。（0.7 粳、0.875 玄米、1 碎米、1 精米）の換算比率を採用して、精米ベースの値に統一したものである。換算比率は「我国粳米生产、消费和贸易的研究」（中国农业科学院研究生院农业经济研究所）のものを採用した。2016 年は「中国税関統計年鑑 2016」からのデータである。

有効数字

各資料元の有効数字の桁数は異なるが、この報告書では単位をそろえた上で有効数字は見やすさを重視し適宜調整した。

（出典）

『中国国家統計局統計年鑑 2020 年』：「中国統計年鑑—2020」 stats.gov.cn

『中国国家統計局「国家データ」』：「国家データ」 stats.gov.cn

「税関統計データオンライン検索プラットフォーム」<http://43.248.49.97/>

表 1 輸出品、輸出品額（輸出品先国別） 上位 5 か国程度
長粒種（商用のみ）

2016			2017			2018		
国名	数量	金額	国名	数量	金額	国名	数量	金額
パキスタン	8.4	204.5	フィリピン	18.3	128.3	コートジボワール	173.6	336.7
フィリピン	6.5	133.3	パキスタン	5.6	139.3	ギニア	87.9	174.7
ベトナム	5.7	107.9	南アフリカ	4.5	9.9	ベニン	79.5	159.2
インドネシア	1.8	34.7	ベトナム	4.2	90.0	マダガスカル	40.0	81.8
ラオス	0.7	2.1	エチオピア	3.2	18.1	フィリピン	39.2	190.0
その他	0.9	13.7	その他	8.3	75.5	その他	152.2	585.5
計	24.0	496.2	計	44.1	461.0	計	572.4	1,527.9

2019			2020		
国名	数量	金額	国名	数量	金額
コートジボワール	278.7	514.7	カメルーン	110.0	194.6
カメルーン	129.6	234.4	ニジェール	80.0	138.2
ニジェール	123.1	222.7	マダガスカル	42.1	91.2
マダガスカル	77.6	151.4	ギニア	41.0	71.6
ギニア	43.8	84.9	東ティモール	24.5	48.5
その他	190.0	750.0	その他	47.2	566.6
計	842.8	1,958.2	計	344.8	1,110.7

（単位 1,000 トン）（金額 百万人民元）

表 2 輸出品、輸出品額（輸出品先国別） 上位 5 か国程度
中短粒種（商用のみ）

2016			2017			2018		
国名	数量	金額	国名	数量	金額	国名	数量	金額
韓国	175.5	911.7	コートジボワール	309.2	657.9	コートジボワール	276.8	600.6
コートジボワール	59.5	123.5	韓国	167.3	819.3	韓国	173.4	801.6
北朝鮮	41.9	165.0	トルコ	73.8	168.5	トルコ	167.8	368.7
日本	37.9	192.8	セネガル	63.5	129.3	エジプト	131.7	269.6
リベリア	30.3	63.5	リベリア	58.5	125.1	ギニア	95.8	210.9
その他	55.9	251.7	その他	357.7	992.4	その他	626.0	1,854.5
計	401.0	1708.2	計	1,030.0	2,892.6	計	1,471.5	4,105.8

2019			2020		
国名	数量	金額	国名	数量	金額
エジプト	446.0	900.8	エジプト	263.5	535.9
トルコ	228.5	498.8	韓国	205.6	1,068.2
北朝鮮	161.6	537.4	シエラレオネ	205.0	402.2
韓国	148.2	762.9	パプアニューギニア	126.2	315.5
パプアニューギニア	122.4	303.2	コートジボワール	88.0	179.0
その他	692.5	1,784.7	その他	1,056.1	2,695.5
計	1,799.2	4,787.9	計	1,944.4	5,196.4

（単位 1,000 トン）（金額 百万人民元）

（出典）

2017 年から 2020 年は「税関統計データオンライン検索プラットフォーム」（データは添付の Excel ファイル「貿易統計.xlsx」を参照）

<http://43.248.49.97/>

2016 年は「中国税関統計年鑑 2016」及び「ビジネスデータセンター」（データは添付の Excel ファイル「貿易統計.xlsx」を参照）

<http://mofcom.gov.cn>

② 流通経路

(ヒヤリングと Web サイト調査)

収穫したコメは国（国営企業「中国儲備糧管理集团有限公司」）または国営、民営の米加工企業が粳の状態が集荷して、温度管理*されたサイロで粳の状態のまま保管される。

国が買い付ける場合には「中国儲備糧管理集团有限公司」または指定された業者が集荷を行う。その比率は国家糧食・物資儲備局の 2021 年の買い付け量は早インディカ米が 5,711 千トン、中晩インディカ米が 25,690 千トン、ジャポニカ米が 38,630 千トンとなっている。主に国家備蓄用に用いられる。

米加工企業が買い付ける場合には集荷、精米、販売を一手に引き受ける大企業も多く、代表的な企業として、「中粮糧谷控股（COFCO）（国営）」、「益海嘉里金龙鱼（金竜魚）」、「金健」などが上げられる。中国糧食行業協会は米加工企業トップ 50

（<http://www.cnfia.cn/archives/14429>）を公表しており、そのうち大企業は「益海嘉里金龙鱼（金竜魚）」、「中粮糧谷控股（COFCO）」、「华润五丰」、「深粮控股」、「北大荒」、「金健米业」など少数で、残りは中小企業であり、湖北省、黒竜江省、広東省、安徽省、湖南省の 5 省に 70%が集中していることから、この業界での競争が激化していることが見てとれる。穀物メジャーについては、「中粮糧谷控股（COFCO）（国営）」、「益海嘉里金龙鱼（金竜魚）」に ADM

（Archer Daniels Midland）が関わっており、外資系企業が単独でビジネスを進めにくい中国の経済構造のなかで、合併企業を立ち上げたり、投資したりすることで業界内に大きな影響力を持っている。「益海嘉里金龙鱼（金竜魚）」は ADM とシンガポールの WilmarInternational の共同投資で立ち上げた会社であり、中国国内に多数の工場や貿易会社を持ち株会社として子会社化している。また、「魯花」など多数の穀物・油企業の持ち株会社にもなっており、米を含む穀物・油業界で大きな影響力を持っている。各地に加工工場をもっていることから、「金竜魚」ブランドの米は全国のスーパーや卸売市場、小さな米穀店でも販売されており、流通にも大きな影響力を持っていることが分かる。2020 年には営業収入が 1,949 億人民元で、89.5 億人民元の収益を上げている。業界内の比率としては 2018 年のデータで、「益海嘉里金龙鱼（金竜魚）」が 1,671 億人民元、「中粮糧谷控股（COFCO）」が 918 億人民元、「华润五丰」が 117 億人民元、「深粮控股」が 108 億人民元、「北大荒」が 33 億人民元、「金健米业」が 30 億人民元となっており、「益海嘉里金龙鱼（金竜魚）」は大企業の中でもトップの営業収入である。

中国は国土面積が広く小規模農家も各地に点在しているため、コストの関係で主力企業が集荷にいかない農村地区などでは、小規模農家から集荷して回り、米加工業者へ転売する“粮販（糧販）”と呼ばれる中間の集荷業者も多く見られる。

【乾燥】

生産者は天日干しでの自然乾燥（労働力不足から販売用の米の場合は行われない場合がほとんど）を行っている。

集荷業者または倉庫運営会社の場合 m 機械乾燥を行っている（温度 $\leq 40^{\circ}\text{C}$ 、一回乾燥での水分減少量 $\leq 3\%$ 、乾燥速度 $\leq 0.8\%/h$ ）。

【乾燥してから精米までの保管】

乾燥及び保管：商用は米加工企業が保管する。国家備蓄用は国家糧食・物資儲備局の倉庫監理会社が保管する。

保管方法は 25 度以下に温度管理された倉庫（サイロ）保管が主体である。保管形態は粳である。保管期間は、食用の米は基本的にはその年に消費され、国家備蓄の場合には種類によって 2-3 年が期限となる。

温度・湿度等は、低温（保管穀物の平均温度 15℃以下、局部温度 20℃以下）または、準低温（保管穀物の平均温度 20℃以下、局部温度 25℃以下）で、サイロまたは専用の倉庫で保管する。湿度の規定はなく、粳の水分量を 14%程度に制御する。

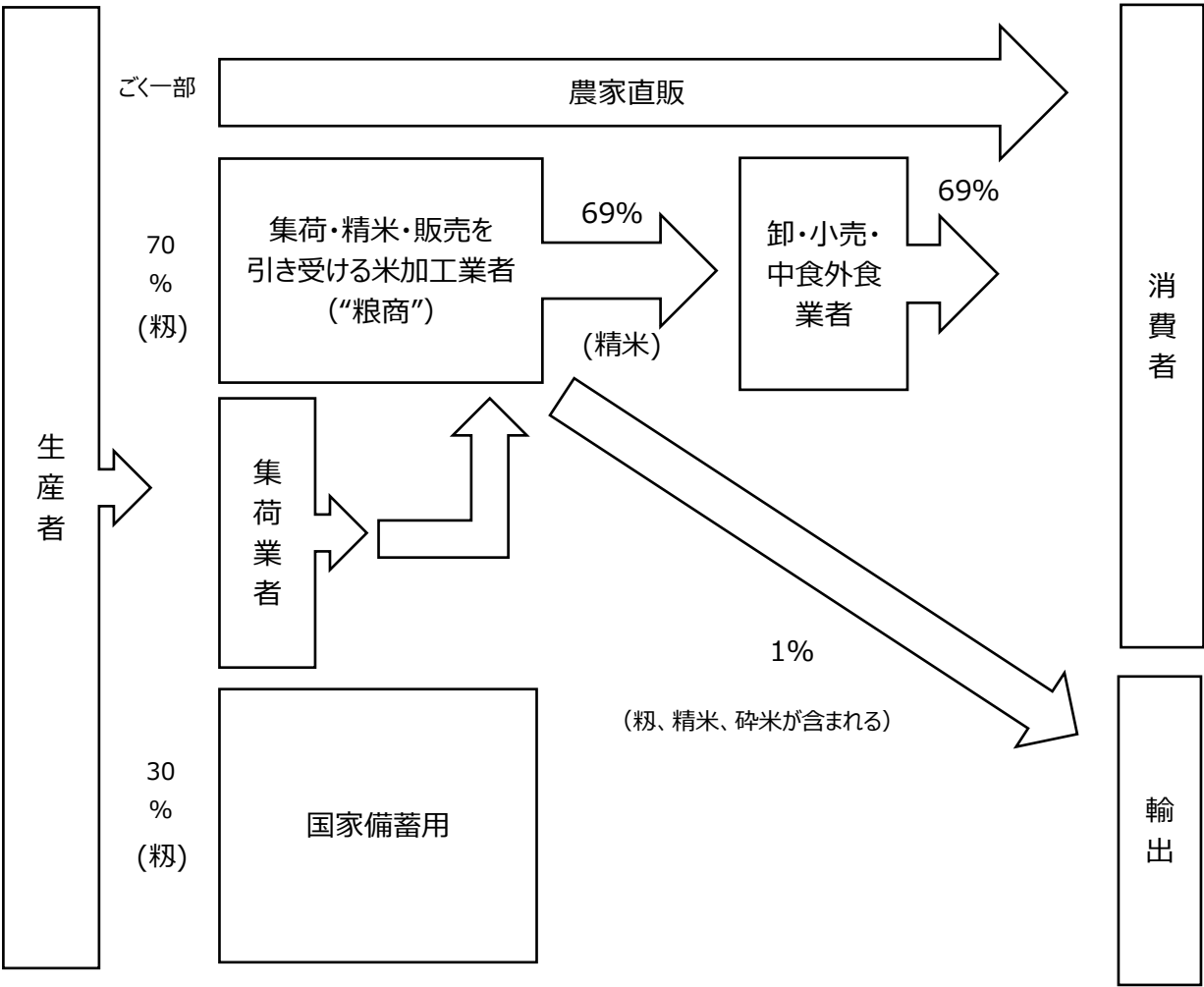
【精米してから消費者へ販売するまでの保管】

精米業者は袋詰めを行い、出荷するまで自社倉庫で平積み保管する。出荷後は売れるまで店舗の倉庫か店頭で平積みで保管する。

精米後の米は、「高温多湿を避け、風通しの良いところで保管」という規定のみで、保管状態は業者や店舗の管理に任されている。基本的には常温だが、空調管理がなされた倉庫も使用される。米の袋には生産年月日（袋詰めの日付）が記されており、消費期限は 12 カ月となっている。

以下の図は、生産量、国の買い付け量、輸出量等のデータから作成したものである。

流通経路



25 度以下に温度管理された倉庫（サイロ）保管が主体

【保存状態】



中央储备粮嘉兴直属库有限公司（温州の国家備蓄用倉庫）

※中華人民共和国国家標準 GB/T29890-2013 (Technical criterion for grain and oil-seeds storage) の規定では低温（保管穀物の平均温度 15℃以下、局部温度 20℃以下）、準低温（保管穀物の平均温度 20℃以下、局部温度 25℃以下）等を採用できるとしている。

（出典）

「記者が穀物倉庫の秘密を探る：中央儲備糧嘉興直屬倉庫は 20 万トンの穀物をどのように保存しているのか」

『小時新聞』2019 年 9 月 24 日

<https://www.thehour.cn/news/309473.html>

「中国の穀物倉庫はどんなところ？どのように保存している？穀物倉庫を訪問」

『天眼新聞』2020 年 9 月 17 日

<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1678056379537985583&wfr=spider&for=pc>

国家糧食・物資儲備局 HP

<http://www.lswz.gov.cn/>

「西洋四大穀物メジャーが中国市場を独占」

『騰訊網』2021 年 5 月 29 日

<https://xw.qq.com/amphhtml/20210529A02UVK00>

③ 価格動向

早インディカ米の価格帯は生産段階で 2.4～3.0 人民元/kg、中晩インディカ米の価格帯は生産段階で 2.4～3.7 人民元/kg、インディカ米全体での業者間取引価格は 3.4～7.0 人民元/kg（平均 4.71 人民元/kg）、小売価格は 4.8～14.0 人民元/kgである。

ジャポニカ米の価格帯は生産段階で 2.4～3.2 人民元/kg、業者間取引価格は 3.6～7.5 人民元/kg（平均 4.88 人民元/kg）、小売価格は 5.0～14.0 人民元/kgである。

「香稻米」、「有機米」、「生態米」、「グリーンフード米」などのさまざまな分類があり「生態米」以外は規格が定められているが、それらの価格帯のデータは個別統計されていない。

（参考資料）

生産段階価格（粳）

国家糧食・物資儲備局：（2021 年 9 月 27 日のデータ）

http://www.lswz.gov.cn/html/ywpd/lstk/2021-10/08/content_267701.shtml

業者間取引価格（精米）

中商情報網：（2021 年 10 月 10 日のデータ）

<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1713286994210869655&wfr=spider&for=pc>

小売価格（精米）

アリババ（<https://www.1688.com/>）、卸売市場、スーパー、米穀店での実地調査（2021 年 11 月 5-9 日）

また、中国産米を香港及び韓国へ輸出する場合に要するコストは、以下の通りである。

【香港】

表 1 香港への輸出に要するコスト

場面	コスト		単価	商習慣等
	項目	(税) 率等	出荷額 =100	
卸売業者 ↓ 輸出商社	出荷額		100	
	マージン	10%程度	110	輸出における利潤は一般的には 10%程度
輸出商社 ↓ 通関 (中国)	保管・通関費用等	1%程度	111	輸出における通関費用は貨物の 1%程度
海上輸送	輸送費用	850 ドル/40GP コンテナ	120	上海から香港への海上輸送費は多少の上下変動はあるものの基本的には 850 ドル/40GP
通関 (香港)	輸入額		120	
	基本関税	0	120	香港への輸入関税は無い。
	通関業者マージン (含通関手数料)	10%	121	香港は自由貿易区であるため、関税は無く、通関手続きも比較的簡便である。
卸売業者等の倉庫 ↓ 小売店店頭	保管・運送費	10%	130	保管・輸送費は一般的には 10%程度
小売店店頭 ↓ 消費者	マージン	20%	156	市場におけるコメの利潤は一般的には 20%かそれ以上
	付加価値税	0%	156	付加価値税は無い。

【韓国】

表 2 韓国への輸出に要するコスト

場面	コスト		単価 出荷 額 =10 0	商習慣等
	項目	(税) 率等		
卸売業者 ↓ 輸出商社	出荷額		100	
	マージン	10%程度	110	輸出業者の利益は 10%程度
輸出商社 ↓ 通関 (中国)	保管・通 関費用等	8%程度	119	通関費用は税関における保管、輸出品の検 疫、食品衛生監督機関による検査などの費用 が含まれ、一般的には 8%程度
海上輸送	輸送費用	1240 ドル/40GP コンテナ	127	コンテナの輸送費はドル建てで価格変動は比較 的大きい。2021 年 10 月現在 1240 ドル /40GP コンテナである。
通関 (韓国)	輸入額		127	
	基本関税	5%	133	韓国の輸入関税は 5%
	通関業者 マージン (含通関 手数料)	15%	153	輸入における通関、検疫、衛生監督部門によ る検査費用は一般的に 15%程度
卸売業者等の倉 庫 ↓ 小売店店頭	保管・ 運送費	20%	183	保管・運送コストは一般的には 20%程度
小売店店頭 ↓ 消費者	マージン	20%	220	市場におけるコメの利益率は一般的に 20%か それ以上
	付加価値 税	0%	220	付加価値税は無い。

(出典)

物流巴巴

<https://www.5688.com.cn/fcl/cnsha-krbus>

「1 斤のお米のコストはどうなっている？」『稻我家安全食材』2018 年 8 月 25 日

<https://zhuanlan.zhihu.com/p/42931029>

中華人民共和国商務部「外貿実務問合せサービス」

<http://wmsw.mofcom.gov.cn/wmsw/>

「我国粳米生产、消费和贸易的研究（わが国のジャポニカ米の生産、消費及び貿易の研究）」

（中国农业科学院研究生院农业经济研究所）

「我国籼米生产、消费和贸易的研究（わが国のインディカ米の生産、消費及び貿易の研究）」

（中国农业科学院研究生院农业经济研究所）

令和 3 年度
海外のデータ活用型コメ流通調査委託事業の
うち主要コメ輸出国のコメの流通実態に係る
概要調査の調査事項
(韓国)

1. とりまとめ

① 市場の特性

韓国のコメの生産量は 350 万トン。短粒種がほぼ全体を占めている。国内消費は 299 万トン、輸出量は 5.2 万トン、2020 年の主な輸出先国は、米国、豪州、香港となっている。実際に 2018 年から食糧援助条約（Food Assistance Convention, FAC）に基づき輸出された国々があるため、下記の表「輸出量」の合計に差異が生じている。

2020 年の国内コメ生産量が減少したため、国産米よりも安い輸入米に注目が集まっている。輸入米の 90%は米国産中粒種で、10%はベトナム産長粒種である。これらは、aT（農水産食品流通公社）で週 2 回公売されている。但し、輸入米の数量が少ないため、韓国市場価格に影響を与えるほどではない。

（出典）

統計庁発行「2020 年食糧消費量調査報告書」

輸入米：

販売先について

<http://www.newsfarm.co.kr/news/articleView.html?idxno=65251>

表 生産量、消費量、輸出量、輸入量

		2016	2017	2018	2019	2020
生産量	計	4,197	3,972	3,868	3,744	3,507
消費量※	計	3,199	3,199	3,161	3,068	2,990
輸出量	計	2.0	2.4	51.6	51.3	52.0
輸入量	計	355.6	452.3	425.0	325.1	525.8

（単位 1,000 トン）

※国内消費量の記載がないため、下記資料にある 1 人あたりの消費量と下記の人口から割り出した。

消費量：<https://www.amnews.co.kr/news/articleView.html?idxno=45085>

韓国の人口：

<https://namu.wiki/w/%EB%8C%80%ED%95%9C%EB%AF%BC%EA%B5%AD/%EC%9D%B8%EA%B5%AC#toc>

（出典）

生産量の数値について

（「韓国では生産量の計量基準が 2 つ存在する。これまでは玄米から白米に精米する際の白米率を 92.9%

とし、これを生産量としてきたが、実際の流通米は 90.4%であるため、この 2 つが存在する」という説明文）

https://www.nongmin.com/news/NEWS/POL/ETC/58131/view?site_preference=normal

生産量について

（下記サイトの P9,10。今回は、P9 の数値（92.9%）を入れている。）

<https://kostat.go.kr/assist/synap/preview/skin/miri.html?fn=e918090235333831012638&rs=/assist/synap/preview>

生産量についての別サイト（参照用）

https://kosis.kr/statHtml/statHtml.do?orgId=101&tblId=DT_1ET0221&checkFlag=N

消費量（国民 1 人あたり）

<https://www.amnews.co.kr/news/articleView.html?idxno=45085>

韓国の人口推移

<https://namu.wiki/w/%EB%8C%80%ED%95%9C%EB%AF%BC%EA%B5%AD/%EC%9D%B8%EA%B5%AC#toc>

輸出入実績調査用サイト（品目や期間を入力することで対象データが表示される）

<https://www.kati.net/statistics/monthlyPerformanceByProduct.do>

表 1 輸出品、輸出品額（輸出品先国別） 上位 5 国
（kati.net より「うるち米」「もち米」の合計）

2016			2017			2018		
国名	数量	金額	国名	数量	金額	国名	数量	金額
豪州	586.0	94.8	豪州	581.9	99.3	豪州	430.7	89.6
中国	449.2	93.9	ミャンマー	502.4	95.1	米国	293.1	76.4
米国	366.9	84.7	米国	394.1	92.1	マレーシア	126.1	25.6
香港	82.6	23.2	カンボジア	252.0	47.8	シンガポール	147.0	25.6
アラブ首長国連邦	85.5	17.7	香港	77.4	20.3	香港	94.5	22.1
計	2016.1	401.4	計	2413.5	467.1	計	51551.0	2299.1

2019			2020		
国名	数量	金額	国名	数量	金額
豪州	369.2	97.4	米国	505.8	128.6
米国	298.1	76.8	豪州	486.6	120.7
シンガポール	178.1	33.3	香港	149.4	42.5
イラク	70.6	19.6	シンガポール	196.7	40.5
マレーシア	68.1	18.9	カナダ	94.0	22.4
計	51319.7	2331.5	計	51952.1	2097.9

（単位 トン）（金額 1 万米ドル）

（出典）

輸出入実績調査用サイト

（品目や期間を入力することで対象データが表示される）

<https://www.kati.net/statistics/monthlyPerformanceByProduct.do>

参考資料：

韓国『農林水産食品輸出入動向及び統計 2020 および 2018』

（この資料はダウンロード式の PDF ファイル）

表 2 輸入品、輸入品額（輸入品先国別） 上位 5 国
（kati.net より「うるち玄米」「うるち米」の合計）

2016			2017			2018		
国名	数量	金額	国名	数量	金額	国名	数量	金額
中国	179.3	154.1	中国	157.0	123.9	中国	160.1	120.3
米国	119.4	86.1	米国	178.5	106.3	ベトナム	137.6	82.9
豪州	16.1	13.5	ベトナム	71.6	47.2	米国	97.2	80.0
ベトナム	11.0	5.1	タイ	35.0	14.6	タイ	20.0	8.9
タイ	9.8	4.3	豪州	10.0	6.3	豪州	10.0	7.5
計	335.6	263.0	計	452.3	298.4	計	425.0	299.7

2019			2020		
国名	数量	金額	国名	数量	金額
米国	163.3	142.4	中国	205.6	167.9
中国	154.1	124.9	米国	166.1	137.7
ベトナム	7.7	4.0	ベトナム	122.5	54.3
タイ	0.016	0.064	タイ	31.5	15.4
インド	0.004	0.018	インド	0.001	0.005
計	325.1	271.4	計	525.8	375.4

（単位 1,000 トン）（金額 100 万米ドル）

※小数点第 4 位以下は四捨五入

（出典）

輸出入実績調査用サイト

（品目や期間を入力することで対象データが表示される）

<https://www.kati.net/statistics/monthlyPerformanceByProduct.do>

② 流通経路

国内流通

【乾燥】

国内に 212 か所ある RPC と呼ばれる米穀総合処理場（2021 年 1 月現在）では、精米だけではなく乾燥や貯蔵、販売流通などの過程を担っている。品質低下を避けるため、収穫後 4 時間以内にコメを搬入、収穫後 6 時間以内に乾燥工程を実施している。

毎年 9 月下旬から 10 月下旬まで農家が収穫した籾をサイロという大型乾燥施設で乾燥させてる。

【乾燥してから精米までの保管】

全体の 59%は RPC が扱い、乾燥・保管を行う。11%は政府が備蓄用として保管、20%は加工業者等が保管する。

保管方法は常温・冷温倉庫での保管が主体である。

RPC は籾の状態フレコンに保存し、水分含有量を 15%以下、貯蔵庫内温度 15℃以下、湿度を 70%以下で保存する。

乾燥を終えた籾は精選機等を通し、再精選した後に貯蔵を行う。貯蔵施設は冷却できることが必須である。

安全で高品質な米を出荷するために、適正な含水率の維持と 10℃以下の貯蔵温度の遵守が求められる。

常温貯蔵(ordinary temperature storage)は、外気条件に依存する貯蔵であり、乾燥した籾を平倉庫、サイロ等で貯蔵する。籾の呼吸熱、又は対流により温度上昇が生じた場合には、取り付けてある送風機で通風を実施する。

米を冷却保存するための方法は冬季の冷たい外気、冷却器、一般低温貯蔵庫などを用いる。冬季は冷たい外気を利用する方法を採用する。

【精米してから消費者へ販売するまでの保管】

RPC の場合、1 ヶ月から最長 1 年を保存したコメを随時精米して販売する。貯蔵はコメを RPC などの大型施設で籾の形で貯蔵する。

消費地に出荷する際に加工され、各販売店に出荷する。

・期間

一般的に各販売店では約 1 週間から約 2 ヶ月で消費者へ販売される。

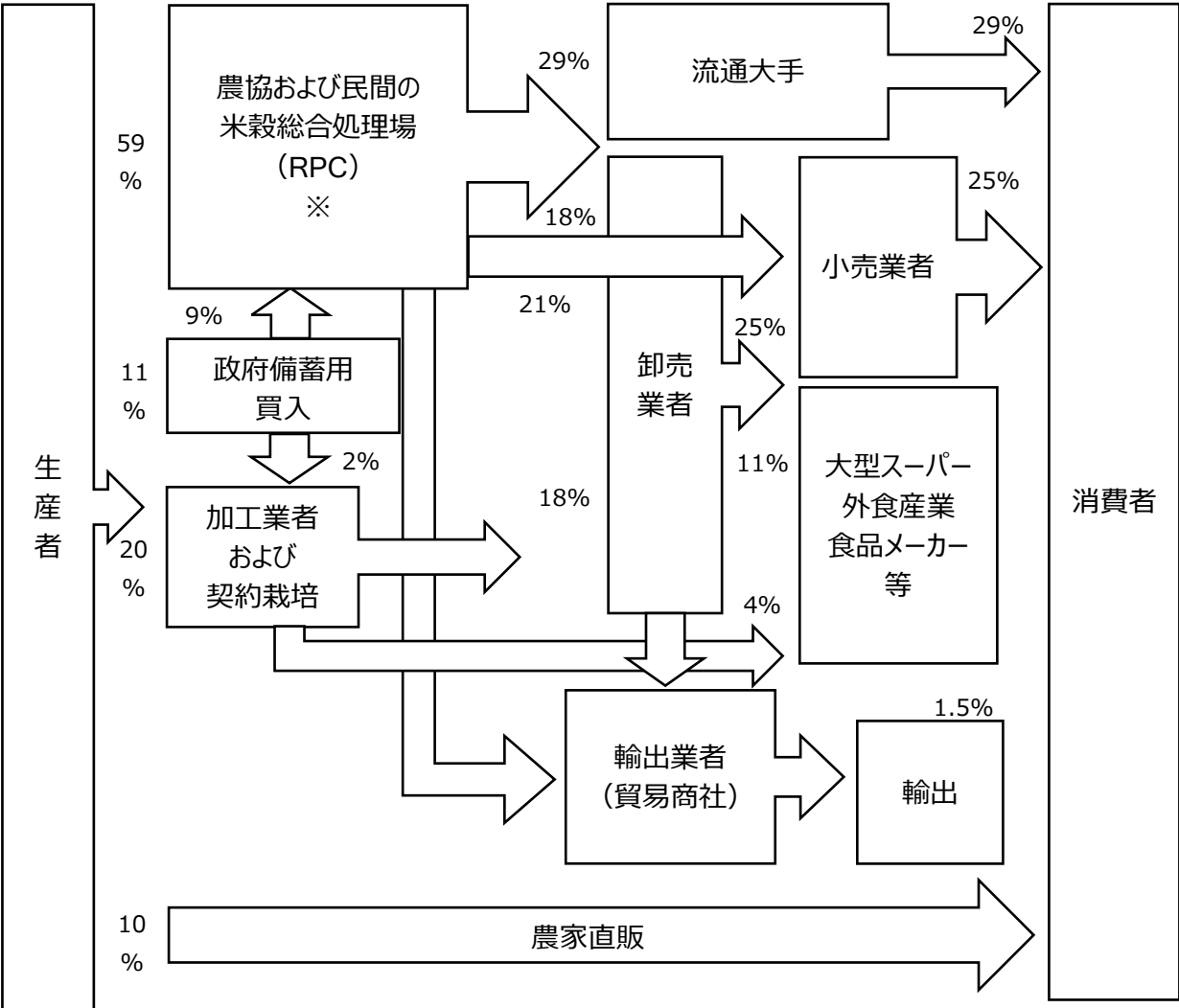
・管理

販売店の環境によって異なるため、温度と湿度は決まっていない。

海外向けの場合、国内向けと同様、出荷前に加工され輸出業者に渡される。すぐ出荷するものでない場合：恒温恒湿条件の保管倉庫で保管。

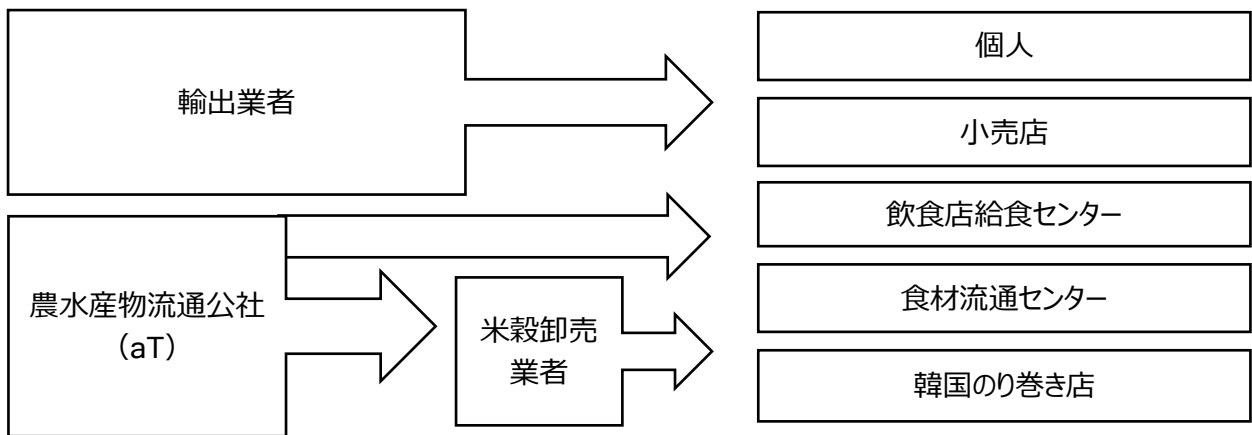
保管費用は仁川にある保管倉庫の場合、1 パレットの価格は約 1,650 ウォン/日、約 50,000 ウォン/月である。

流通経路



日本の玄米流通とは違い、精米流通が主体
農家は 10-12 月期に 69.3%を売却
(10 月 30%、11 月 25%、12 月 14.3%)

輸入の流れ



※ RPCと呼ばれる米穀総合処理場では、精米だけではなく乾燥や貯蔵、販売流通などの過程を担っている。ここでは、粳の状態でフレコンに保存し、水分含有量を15%以下、貯蔵庫内温度15℃以下、湿度を70%以下で保存している。

(出典)

2015年時点のコメ流通(P7)、農家のコメ売却時期 (P 30,31)

http://nongup.gg.go.kr/wp-content/uploads/sites/2/2017/03/focus_17-01.pdf

韓国の米穀総合処理場 (RPC) について

<https://www.koreascience.or.kr/article/JAKO201611638851137.pdf>

<https://www.nochuri.co.jp/report/pdf/nri1205re2.pdf>

輸出米：

経路について

『2014 国内産米輸出ガイドブック』p134. (PDF)

輸入米：

販売先について

<http://www.newsfarm.co.kr/news/articleView.html?idxno=65251>

<http://www.newma.or.kr/eneuma/mail/note/%BC%F6%C0%D4%BD%D2%20%B1%B9%B3%BB%C0%AF%C5%EB%BD%C7%C5%C2%BF%CD%20%B4%EB%C0%C0%20%B9%E6%BE%C8%2814-04%C8%A3%29.pdf>

(PDF,p8)

RPC：

<https://www.koreascience.or.kr/article/JAKO201125247228569.pdf>

内容「RPC1 か所の処理能力は、10 トン／時間である。時間経過による品質低下を避けるため、収穫後 4 時間以内にコメを搬入、収穫後 6 時間以内に乾燥工程を実施しなければならない。水分含有量を 15% 以下にし、貯蔵庫内温度も 15℃以下とする。(p3,6)」、「粳で保存、10℃以下で保存 (P7) 」

保存形態：(写真)

<https://www.palnews.co.kr/news/articleView.html?idxno=201995>

<https://www.nongmin.com/news/NEWS/POL/GOV/334322/view>

③ 価格動向

短粒種の価格帯は、卸売価格 49,733 ウォン／20 kg、小売価格 53,521 ウォン／20 kgであった。
(2020 年平均、品質：並)

消費動向としては、小売価格で 1kg あたり 2,500 ウォン以下の消費は減り（2017 年 60%→2019 年 19%）、1kg あたり 3,000 ウォンを超える消費は増えた（2017 年 23%→2019 年 49%）。さらに、1kg あたり 8,000 ウォンを超える「ミルキープリンセス」「コシヒカリ」「ゴールデンクイーン」などの高級米の消費も増えている（2021 年 1 月記事）。

（出典）

コメの卸売価格、小売価格

<https://www.kamis.or.kr/customer/main/main.do#>

<https://www.donga.com/news/Economy/article/all/20210125/105106105/1>

農業関連新聞（コメ需給動向）

<https://www.palnews.co.kr/news/articleView.html?idxno=205226>

また、韓国産米を米国及び豪州へ輸出する場合に要するコストは、以下の通りである。

※2020 年の上位 4 か国については、FAC に基づく輸出となっており、輸出に関連した価格推移については確認ができなかった。また通常の流通で販売される輸出とは異なると思われる。そのため、5 位の米国および 6 位の豪州について記載することとする。このデータは最新版 2014 年版となる。そのため、ドル＝ウォンレートが（1 ドル＝1,098.7 ウォン）で計算されている。

（出典）

イエメンなどにコメ援助

<http://www.foodnews.co.kr/news/articleView.html?idxno=91413>

【米国】

表 1 米国への輸出に要するコスト

コメ 20kg、1,000 袋を海上輸送（釜山港～ロングビーチ港）

場面	コスト		単価	商慣習等
	項目	(税) 率等	出荷額 =100	
FOB	出荷額		100.0	国内卸売価格 (国内輸送費込み)
	貨物受入・通 関代行費/関 税等	輸出関税 10%	11.1	貨物受入費 160,000 ウォン/1,000 袋 検疫通関代行費 300,000 ウォン/1,000 袋
	輸出時価格		111.1	
CIF	海上保険		0.6	
	輸送費用 (原油上乗 せ、清掃費 含)	1,320+400U S\$	4.5	コンテナでの海上輸送費用はドル建てであり、 船便の需給や為替、原油価格等による変動が ある。1 つのコンテナに 1,000 袋積載と仮定し た1 袋あたりの価格。
	CIF 輸出価 格		116.2	
現地での費用	輸入通関費 用		1.1	検疫、検査などを含む。
	基本関税	0.014US\$/k ×20kg	0.8	
	MPF,HMF		0.5	MPF= Invoice 金額×0.3464% HMF= Invoice 金額×0.125%
	輸入者手 数料	CIF×10%	11.6	
	輸入倉庫 価 格		130.2	
	販売者手 数料		13.0	国内送料を含む。 輸入倉庫価格×10%
卸売価格			143.2	小売店到着価格
小売店価格			186.2	小売店到着価格×30%

米国に輸出されたコメは、韓国系スーパー（65%）、韓国系レストラン（20%）、アジアスーパー（10%）、その他（5%）で販売されている。

【豪州】

表 2 豪州への輸出に要するコスト

コメ 20kg、1,000 袋を海上輸送（釜山港～メルボルン港）

場面	コスト		単価	商慣習等
	項目	(税) 率等	出荷額=100	
FOB	出荷額		100.0	国内卸売価格 (国内輸送費込み)
	貨物受入・通関代行費/関税等	輸出関税 10%	11.1	貨物受入費 160,000 ウォン/1,000 袋 検疫通関代行費 300,000 ウォン/1,000 袋
	輸出時価格		111.1	
CIF	海上保険		0.3	FOB×110%×0.4%
	輸送費用 (原油上乗せ、清掃費含)	600+300US\$/1,000	2.3	コンテナでの海上輸送費用はドル建てであり、船便の需給や為替、原油価格等による変動がある。1 つのコンテナに 1,000 袋積載と仮定した1 袋あたりの価格。
	CIF 輸出価格		113.7	
現地での費用	輸入通関費用	400US\$/1,000	1.1	検疫、検査などを含む。
	基本関税	なし	0.0	
	輸入者手数料	CIF×10%	11.4	
	輸入倉庫価格		126.2	
	販売者手数料		18.9	国内送料を含む。輸入倉庫価格×15%
卸売価格			145.1	小売店到着価格
小売店価格			188.6	小売店到着価格×30%

豪州に輸出されたコメは、韓国系スーパー（70%）、韓国系レストラン（20%）、日本レストラン（10%）で販売されている。

参考資料：

以下の資料を作成した韓国農水産食品流通公社の担当者にメールでこの資料（2014 年版）が現在、最新の情報であることを確認した。

<https://www.kati.net/ebook/4024/index.html>

『2014 国内産米輸出ガイドブック』p134-136